

# スクラム

～ 立志・挑戦・感動～

## 浮羽中学校学校通信

第30号（10月30日発行）  
文責 校長 高倉 満

### 砂時計！

やらなければいけないことは山ほどあっても、一度にできることは限りがある。今、できることをコツコツと精一杯やればいい！



□文化祭も終わり、二学期も半分以上が過ぎました。三年生は第2回到達度テストが目の前です。2年生も生徒会役員選挙が終わり、新しい生徒会執行部が決まっています。今までも、努力をして、うまくいかなければ、反省し、次の成長につなげてきたと思います。でも努力をしてもなかなか結果がでずに、諦めかけたこともあったとも思います。自分に自信がなくなり、自分自身が嫌になってくると、ついつい自分以外の誰かを批判したくなるものです。友達のあれが悪い、親のここが気に入らないと、人の嫌な面ばかりが気になり始めます。そして、イライラする・・・。しまいには、一番身近な存在であるはずの親や親しい友達に八つ当たりすることになります。あなたは誰かに八つ当たりしていませんか。確かに、人を批判的に見ることができるとも、一つの成長の証には違いありませんが、こんなことばかり続けていると、結局は自分自身が不幸な気持ちになっていくものです。ますます自分自身が嫌いになるだけです。そもそも、「親はこうあるべき、友達はこうあるべき」だなんて基準（ものさし）は、自分が勝手に決めたものに過ぎません。そこには人に期待ばかりしている自分がいるのだと思います。こうした心の悪循環（負のスパイラル）の状況を打ち破るためには、結局は自分が動くしかありません。誰かに期待ばかりしては何も始まらないと思います。もちろん、砂時計をひっくり返したばかりの時のように、やらなければいけないことがあります。やるとも、やるとも、一向に減らない状況に気持ち焦ることもあると思います。でもよく考えてみてください。いくら焦っても一度にできることは限られています。砂時計の砂が一気に減ることはありません。砂時計の砂はいつでも一定のスピードで落ちています。自分ができる精一杯のスピードで。あなたも今、この瞬間の自分の姿に目を向けてください。その自分の姿が砂時計のように精一杯であるなら、それでいいです。2学期は様々な行事があります。文化祭は終わりましたが、チャレンジする機会はたくさんあります。忙しく生活をした人が得られるたくましい能力があるはず。特に3年生は、覚悟を決め自分の意志で具体的に動くことも大切です。

### 11月1日から 完全冬服！～着こなしを大切に～

みんな冬服の準備はできていますか。冬服の人も少しづつ増えています。11月1日から全員が冬服になります。冬服になる時に注意してほしいのは、「きまり」を守って着こなしてほしいということです。ボタンをはずしたり、学生服の下からシャツが出たり、パーカーが出たりした姿は見せてほしくないと思います。仲間と共に安心な生活を送るためにも「ルール」をお互いで守っていきましょう。**心は形にあらわれ、形は心をあらわす。**と言われます。制服の乱れは心の落ち着きのなさの現れといえます。目に見えるところを整え、心を落ち着かせて生活をしていきましょう。

### □日本チーム 桜の戦士 大健闘！～ワールドラグビー～世界のベスト8 心温まる話し・・・カナダ代表が釜石でボランティア活動

全国で甚大な被害を出した台風19号は、釜石でも土砂崩れや浸水などの大きな被害を残しました。台風で試合が中止になったカナダ代表、そしてその家族は街の清掃をしてくれたり、釜石の人のためにできることを精一杯やってくれました。日本の人たちの歓迎とおもてなし、その心に感謝しての行動です。世界は心でつながります。ラグビーの精神、one for all all for oneの精神そのものです。みんなも自分にできることはいい加減にしないで、全力で取り組んでいきましょう。